

メディアワールド

研究主題

情報活用能力を生かし、問題解決する子どもの育成

横浜市立小学校

情報・視聴覚 研究主任様

横浜市小学校教育研究会

情報・視聴覚教育研究部会員様

授業デザイン部会

実践提案 5年国語「付箋紙の活用と協働学習
～「新聞を読もう」の実践から考える～」

スキルアップ部会

部会研究 デジタル教科書を使った授業づくり②

平成27年度 6月号

[発行]

横浜市小学校教育研究会

情報・視聴覚教育部会

会長 田中 公明

6月10日(水)に西公会堂で、各部会による
会員研究が行われました。

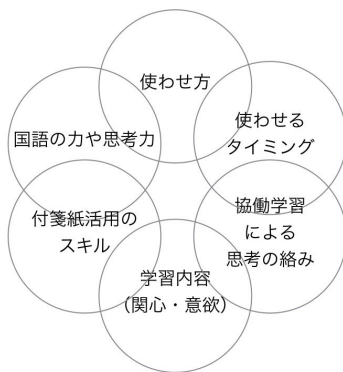
<授業デザイン部会>

提案者 : 細野友貴先生(鶴見区 新鶴見小学校)
提案内容: 5年国語「付箋紙の活用と協働学習～
「新聞を読もう」の実践から考える～」

根拠をもって話し合う

本提案では、新聞の記事の中に散りばめられた
「記者が伝えたいキーワード」を抜き出し、付箋
に書いたキーワードを互いに共有化して、見出し
を考える学習活動をとっていました。付箋にキー
ワードを書き出すことで、情報が取り出され、情
報を「移動する」「交換する」「整理できる」こ
とで、子どもが思考する場面を作っていました。
研究会では、参加者も提案と同じ学習活動を行い、
付箋紙活用のよさをみんなで考えました。

「見出し」と「要旨」の違いをしっかりと教師
が捉えておく必要があるという課題がでたものの、
子どもが自分の考えを互いに出し合い、同じ土俵
で話し合いをする
中で最適解の追究
を行っていく協働
学習についてや、
今後一層求められる
汎用的な能力を
育む授業づくりの
実践について、参
加者で考えること
ができました。



<スキルアップ部会>

提案者 : 伊藤裕哉先生(旭区 今宿小学校)
提案内容: デジタル教科書を使った授業づくり②

今のデジタル教科書って、何ができるの??

光村図書「『デジタル教科書国語』新しい27年
度版デジタル教科書」を用いての授業づくりや授
業での活用法について会員で学びました。

現在のデジタル教科書の現状と、仕様の変更点
などが紹介されました。

- ・本棚構成
メーカーと各教科書会社で共同のビューワー方式を採用したこと
で、他の教科書会社のものと同じ本棚に並ぶようになった。
- ・操作機能
教師の立ち位置によりボタンの位置を変えられるようになった。
範囲指定拡大もできるようになった。
- ・内容の充実
ワークタブに、資料や学習の手引きを進めやすいワークシートの
充実された。
挿絵タブで、ページの離れた絵やグラフ、写真を拡大して表示
することができ、その状態で印刷もできるようになった。
漢字タブでは、一覧で単元の漢字が選べ、書き込みもできるよ
うになり、漢字読みカードが加えられた。
ワークシートとしてPDF出力もできるようになった。

現在の最新版デジタル教科書に触れてみて、会
員からは、操作が同じビューアーであることや会
社が違う教科書でも、同じプラットフォームで操
作できるよさを感じていました。

また、映像がより綺麗に、操作が直感的になっ
たこと、大きく表示したり色分けすることで子ど
もたちにとって分かりやすくなるとの声がありま
した。サーバーに入れて、校内で使ってみたいと
要望が高まっていました。

次回予告

西公会堂(西区岡野1-6-41)

「横浜駅」より徒歩10分

2015年7月1日水曜日 15:30～

各部会による会員研究が行われます。
授業について一緒に学びませんか。
多数の参加お待ちしております。



研究会HP QRコード



研究会HP <http://www.edu.cityyokohama.jp/sch/enkyu/es-ict/>

[編集] 紀要・広報担当 藤原 直樹(金沢区 西富岡小学校)